

薬化学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Oba M, Ito C, Tanaka M: Effects of five-membered ring amino acid incorporation into peptides for coiled coil formation. *Bioorg Med Chem Lett* 28 (5): 875-877, 2018 (IF: 2.442)
2. Kobayashi H, Misawa T, Oba M, Hirata N, Kanda Y, Tanaka M, Matsuno K, Demizu Y: Structural development of cell-penetrating peptides containing cationic proline derivatives. *Chem Pharm Bull* 66 (5): 575-580, 2018 (IF: 1.258)
3. Kato T, Oba M, Nishida K, Tanaka M: Cell-penetrating peptides using cyclic α,α -disubstituted α -amino acids with basic functional groups. *ACS Biomater Sci Eng* 4 (4): 1368-1376, 2018 (IF: 4.432)
4. Tanaka M, Yakabi H, Nakatani H, Ueda A, Doi M, Oba M: Helical structures of cyclopentene-based α,α -disubstituted α -amino acid homopeptides. *Chimia* 72 (12): 848-852, 2018 (IF: 1.245)
5. Koba Y, Ueda A, Oba M, Doi M, Kato T, Demizu Y, Tanaka M: Left-handed helix of three-membered ring amino acid homopeptide interrupted by an N-H...ethereal O type hydrogen bond. *Org Lett* 20 (24): 7830-7834, 2018 (IF: 6.492)
6. Ueda A, Nishimura Y, Makura Y, Tanaka M, Uenishi J: β -Selective D-psicofuranosylation of pyrimidine bases and thiols. *Heterocycles* 97 (2): 729-743, 2018 (IF: 1.036)
7. Wang S, Fumoto S, Miyamoto H, Tanaka M, and Nishida K: Edaravone, a cytoprotective drug, enhances transgene expression mediated by lipoplexes in HepG2 cells and mice. *Int J Pharm* 548 (1): 173-181, 2018 (IF: 3.862)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
2	6	6	2	5	23

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
田中正一・教授	日本薬局方原案審議委員会	医薬品医療機器総合機構
大庭誠・准教授	有機化学部 協力研究員	国立医薬品食品衛生研究所
大庭誠・准教授	次世代を担う有機化学シンポジウム 世話人	日本薬学会

競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田中正一・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 配座制限環状アミノ酸のデノボ設計と創薬化学への応用
田中正一・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究 (萌芽) α -トリフルオロメチルアミノ酸含有ペプチドの2次構造からの創薬へのアプローチ
大庭誠・准教授	公益財団法人 テルモ生命科学芸術財団	代表	中分子 DDS ツールとして機能するペプチド材料の開発
大庭誠・准教授	公益財団法人 小柳財団	代表	高効率かつ持続性の高いオルガネラの生細胞イメージング
上田篤志 ・テニュアトラ ック助教	日本学術振興会	代表	若手研究 ジ置換アミノ酸を利用した新規ペプチドフォールドマーの設計と合成

上田篤志 ・テニュアトラ ック助教	公益財団法人 東京生化学研究会	代表	α -CF ₃ -ジ置換アミノ酸を基盤とした新規創 薬ツールの開発
上田篤志 ・テニュアトラ ック助教	公益財団法人 日本科学協会	代表	ジ置換アミノ酸をレギュレーターとする γ - ヘリカルペプチドの創製
上田篤志 ・テニュアトラ ック助教	公益財団法人 宇部興産学術振興財団	代表	配座自由度を制限したペプチドフォールド マー触媒の開発

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
田中正一・教授 大庭誠・准教授	新規膜透過性ペプチド	2015年 3月31日		特願 2015-72030

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関 係 機 関 名
田中正一・教授	非常勤講師 (創薬生命科学特別講義 I)	名古屋市立大学大学院薬学研究科

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
大庭誠・准教授	フォルダマーの魅力	薬事日報	2018年 3月19日	日本薬学会第138年会でオーガナイザ ーを務めたシンポジウムに関する記事

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
上田篤志・テニ ュアトラック助教	宇部興産学術振興財団 第58回学術 奨励賞	公益財団法人 宇部興 産学術振興財団	ジ置換アミノ酸を利用した新規 ペプチドフォールドマーの設計 と合成